

平成31年度（2019年度）第12回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和2年（2020年）1月20日（月）14時30分～15時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出 席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
環境共生学研究科長	北原 昭男
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
欠 席：地域連携政策センター長	丸山 泰
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
監 事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、脇上企画調整室長（国際教育交流センター設置準備室）、平山教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和2年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料1-1、資料1-2に基づき「令和2年度の非常勤講師の採用について、各学部長、研究科長から今回推薦があった31名、49科目について審議いただきたい。採用予定者は名簿のとおりである。追加採用の者については、2月以降の教育研究会議で審議いただき、令和2年4月1日採用予定として手続きを進める。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② キャップ制の導入について

事務局教務入試課から、資料2に基づき「今年度キャップ制について文学部で先行実施を行ってきたが、大きな混乱はないことから次年度から新入生を対象に全学部でキャップ制を導入する。履修の上限単位は49単位で一部除外科目を設定する。また、文学部と環境共生学部では、上限緩和措置を取り入れる。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 国際教育交流センターの設置に向けた規程等の整備について

国際教育交流センター設置準備室から、資料3に基づき、「国際教育交流センターが令和2年4月から運営できるよう、センター設置を学則に盛り込む一部改正を行うとともに、センターの運営規程及びセンター長の選考規程を整備するもの。」との説明があった。

4 その他

次回日程 平成31年度（2019年度）第13回 2月17日（月）
午前10時～ 本部棟2階 大会議室

5 閉会